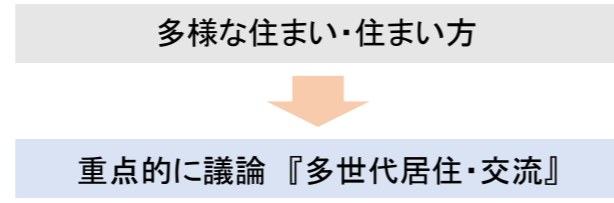


1 論点

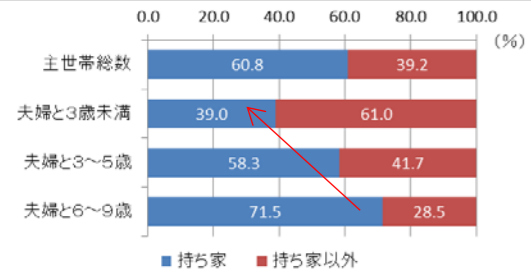
- 子育て世帯の住まいの目指すべき方向
[ハード]子育てする上で安心・安全な構造や設備等を備えた住宅
[ソフト]地域の中での安心して子育てできる環境づくり
- 高齢者世帯の住まいの目指すべき方向
[ハード]自立生活や将来の介護等に備えたバリアフリー化
[ソフト]地域の中でのいきいきとした生活や活動の確保



2 現状

図1) 子育て世帯の住宅の所有関係

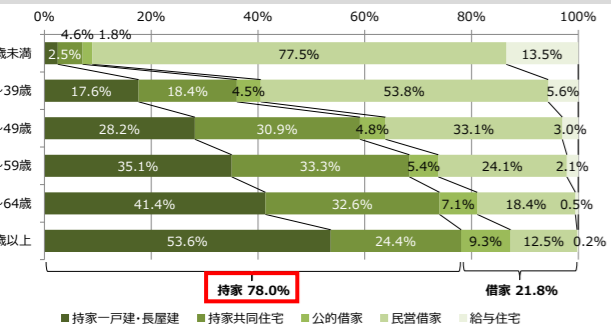
→子どもが小さい世帯ほど借家住まいが多い



出典: 平成25年住宅・土地統計調査

図3) 年齢別の住宅の所有関係

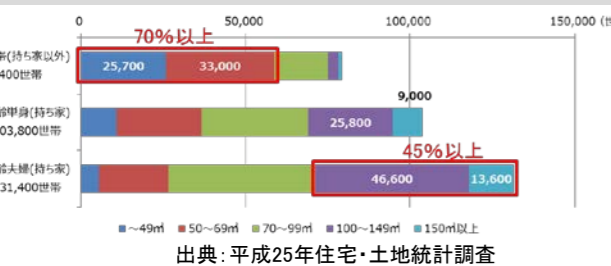
→65歳以上の持ち家率は約8割



出典: 平成25年住宅・土地統計調査

図5) 住宅の延べ面積別子育て世帯数、高齢者世帯数

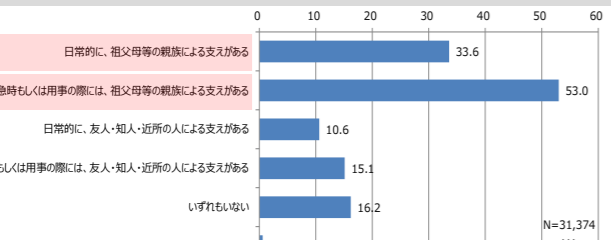
→子育て世帯（非持家）の70%以上が70㎡未満
 →高齢夫婦世帯（持家）の45%以上が100㎡以上



出典: 平成25年住宅・土地統計調査

図7) 子育てに対する周囲からの支え

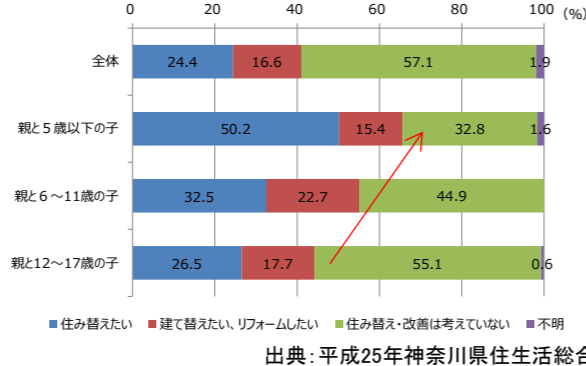
→子育ての支えとして祖父母等の存在が大きい



出典: 横浜市子ども・子育て支援事業計画の策定に向けた利用ニーズ把握のための調査 結果報告書

図2) 今後の住替え・改善の意向

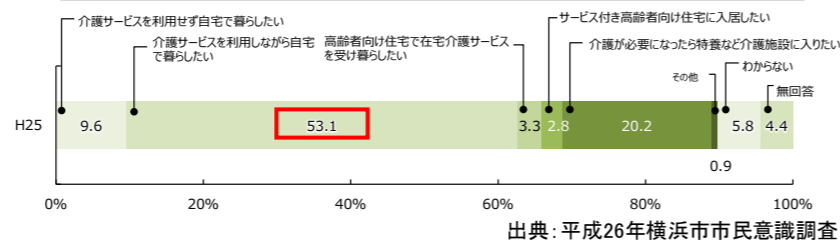
→子どもの年齢が低いほど住替えの意向が多い



出典: 平成25年神奈川県住生活総合調査結果報告書

図4) 介護サービスと住まいに対する考え方の状況

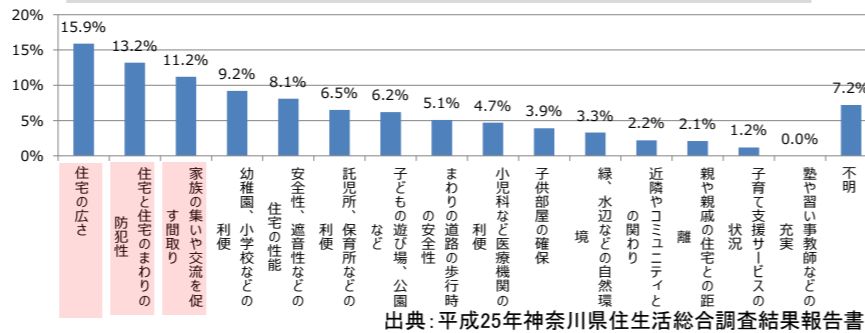
→介護サービス利用しながら自宅で暮らしたいは5割以上



出典: 平成26年横浜市市民意識調査

図6) 子育てにおいて重要だと思う要素

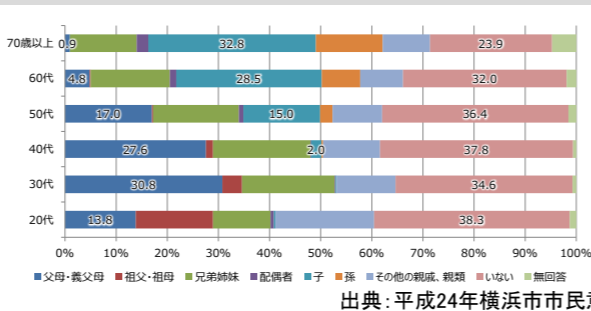
→子育てにおいて住宅に関するニーズが多い



出典: 平成25年神奈川県住生活総合調査結果報告書

図8) 近居の状況

→各年代で一定程度の親子との近居がある



出典: 平成24年横浜市市民意識調査

3 課題

■子育て世帯の住まいの課題

	持ち家	借家
住まい	<ul style="list-style-type: none"> 子育てに適した構造や設備を有した住宅の基準づくり 持ち家取得のための資金の確保 中古住宅を活用した低コスト子育て世帯向けの住宅の供給 住替え希望者への情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> 民間賃貸住宅 子育てに適した住宅の基準づくり 空家を活用した賃貸住宅の供給 入居希望者への居住支援 公営住宅・公的賃貸住宅 バリアフリー化 耐震化・長寿命化 コミュニティバランスへの配慮
住まい方	<ul style="list-style-type: none"> あんしん・安全な住環境整備とコミュニティの創出 	<ul style="list-style-type: none"> 住まいと近接した子育て支援サービス等の確保

■高齢者世帯の住まいの課題

	持ち家	借家
住まい	<ul style="list-style-type: none"> 居住継続する場合 バリアフリー化 耐震化・長寿命化 リフォーム 生活資金の確保 (リバモゲの活用) 住替えする場合 住替え先の情報提供 生活資金の確保 	<ul style="list-style-type: none"> 民間賃貸住宅 バリアフリー化 入居支援・居住支援 サ付住宅 サービスの質の向上 公営住宅・公的賃貸住宅 バリアフリー化、耐震・長寿命化、コミュニティバランスへの配慮
住まい方	<ul style="list-style-type: none"> 地域包括ケアシステムの構築 高齢者人口や生産年齢人口など、人口構造の変化を踏まえた住宅施策 	<ul style="list-style-type: none"> 子世帯との近居・同居による多世代交流 等

4 委員からの主な意見

- ・在宅希望を支援する視点と、賃貸からの転居で施設に入居する人を支援する視点の両方が必要。
- ・郊外型の住宅地などで、戦略的に目的を持った団地リニューアルなどにより、福祉的な役割を担うことが出来る地域を作れるのではないかと。
- ・今後施設を導入する際、事前に地元の福祉等に精通した人や組織とよく話し合い、導入が必要な施設等を調整することが必要ではないかと。
- ・入れ物としての多世代交流型住宅・施設をつくると同時に、それをいかに機能させていくかを考えていくことが非常に重要である。

5 今後の方向性

▶ ○ライフステージに応じた住宅の供給 ○地域の社会資源とのつながりの構築 ○多世代居住・交流の推進

■子育て世帯を対象にした施策

	持ち家	借家
住まい	<ul style="list-style-type: none"> 地域子育て応援マンション 大規模共同住宅の建築等に際する保育施設等の設置の協力要請 高齢者住替え促進事業 	<ul style="list-style-type: none"> 民間賃貸住宅 地域子育て応援マンション 民間賃貸住宅あんしん入居事業 公営住宅・公的賃貸住宅 市営住宅の供給、倍率優遇等による入居支援 子育て地優遇の供給 ヨコハマりびいんの供給 母子生活支援施設の運営
住まい方	<ul style="list-style-type: none"> よこはま多世代・地域交流型住宅 横浜子育てサポートシステム ヘルパーの派遣事業 (家庭生活支援員事業、育児支援家庭訪問事業、養育支援家庭訪問事業) 	<ul style="list-style-type: none"> 子育て優良と高優良の合築 身近な場所での情報提供・相談連携 福祉のまちづくり条例

■高齢者世帯を対象にした施策

	持ち家	借家
住まい	<ul style="list-style-type: none"> 居住継続する場合 マンション・バリアフリー化支援事業 高齢者等住環境整備事業 住替えする場合 高齢者住替え促進事業 	<ul style="list-style-type: none"> 民間賃貸住宅 民間賃貸住宅あんしん入居事業 終身建物賃貸借制度の運用・普及 サ付住宅 供給誘導策の検討、質の向上 公営住宅・公的賃貸住宅 市営住宅の供給、倍率優遇等による入居支援、バリアフリー化 高優良の供給 特別養護老人ホームの整備 高齢者施設 老人ホーム等の整備
住まい方	<ul style="list-style-type: none"> 地域包括ケアの推進 子育て優良と高優良の合築 民間賃貸住宅あんしん入居事業 	<ul style="list-style-type: none"> よこはま多世代・地域交流型住宅 身近な場所での情報提供・相談連携 既存公的賃貸住宅団地における生活支援策の検討、生活援助員派遣事業 等

■高齢者世帯及び子育て世帯を対象とした施策

よこはま多世代・地域交流型住宅

単身高齢者が安心して地域に住み続けるためには、子育て世代等の若い世代の住民を含む、地域とのつながりが必要

【施策】

多世代が集まり助け合える高齢者向け賃貸住宅として、「よこはま多世代・地域交流型住宅」を整備

<主な特徴>

- ・高齢者が安心して利用できる価格の設定など、多世代が入居できるよう、各入居者の特性に配慮した住まいの整備
- ・入居者間や、入居者と地域住民間の交流を促進する機能、設備の設置
- ・医療介護施設、商店、生活支援サービスなどの設置



よこはま多世代・地域交流型住宅

- 公有地 (市有地) を活用した住宅の整備
 - 民間事業者が整備・運営を行う
 - 事業者は、公募を実施のうえ、市の附属機関による審査を行い決定
- 民有地を活用した住宅の整備
 - 民間事業者が整備・運営を行う
 - 事業者は、市の附属機関で定めた審査基準「よこはま多世代・地域交流型住宅認定制度」に基づき、市が認定